

時期	1年前期	単元	学科	教科名	シャシ構造基礎1	
科目	自動車工学・自動車整備	教科書等 持参品	三級自動車シャシ		発行日	
			三級二輪自動車			
総時限	27時限 (43時間)				教科担当	教科担当

1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当

自動車整備士として、シャシ系統全般の整備の実務経験がある教員によりシャシの構造・作動について指導する。

2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)

1. 動力伝達装置の構成する各機構の構造、作動を理解する。
2. アクスル及びサスペンションの構造、作動を理解する。
3. ステアリング装置の構造、作動を理解する。

3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来るようになるのか)

1. 自動車に必要な基本性能を説明できる。
2. 動力伝達装置の概要を理解し、必要性を説明できる。構成、部品名称を説明できる。構造、作動を説明できる。
3. アクスル及びサスペンションの構造、作動を理解する。
4. ステアリング装置の構造、作動を理解する。

4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)

一級自動車工学科 (平常試験平均点+期末試験得点)/2の得点が70点以上で合格とする。  
 自動車整備科 (平常試験平均点+期末試験得点)/2の得点が60点以上で合格とする。  
 自動車整備・ボディリペア科 (平常試験平均点+期末試験得点)/2の得点が60点以上で合格とする。  
 自動車整備・カスタマイズ科 (平常試験平均点+期末試験得点)/2の得点が60点以上で合格とする。  
 国際自動車整備科 (平常試験平均点+期末試験得点)/2の得点が60点以上で合格とする。

5. 準備学習

教科書を読み、分からない語句等を予め把握し、授業時に理解できるよう準備をしておくこと。

時期	1年前期	単元	学科	教科名	シャシ構造基礎1	
<b>7. 授業概要 (時限ごとの主な授業内容)</b>					<b>8. 教科書、資料、備品類</b>	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	■第1章 総論 その1				三級自動車シャシ	
2	■第1章 総論 その2				三級二輪自動車	
3	■第2章 動力伝達装置 その1					
4	■第2章 動力伝達装置 その2					
5	■第2章 動力伝達装置 その3					
6	第2章 動力伝達装置 その4					
7	第2章 動力伝達装置 その5					
8	第2章 動力伝達装置 その6					
9	第2章 動力伝達装置 その7					
10	第2章 動力伝達装置 その8					
11	第2章 動力伝達装置 その9					
12	第2章 動力伝達装置 その10					
13	第2章 動力伝達装置 その11					
14	第2章 動力伝達装置 その12					
15	■第2章 動力伝達装置 その13 ◎平常試験					
16	第11章 シャシの点検・整備 その1					
17	第11章 シャシの点検・整備 その2					
18	第3章 アクスル及びサスペンション その1					
19	第3章 アクスル及びサスペンション その2					
20	第3章 アクスル及びサスペンション その3					
21	第3章 アクスル及びサスペンション その4					
22	第4章 ステアリング装置 その1					
23	第4章 ステアリング装置 その2					
24	第4章 ステアリング装置 その3					
25	■第4章 ステアリング装置 その4 ◎平常試験					
26	■総復習					
27	■期末試験					
28						
29						
30						
31						
32						
33						

■ : 対面授業